

埼玉県の基金一括運用について

会計管理者

現状

- マイナス金利導入によって、運用益が5年後には2分の1以下に減少する見込み。

対応

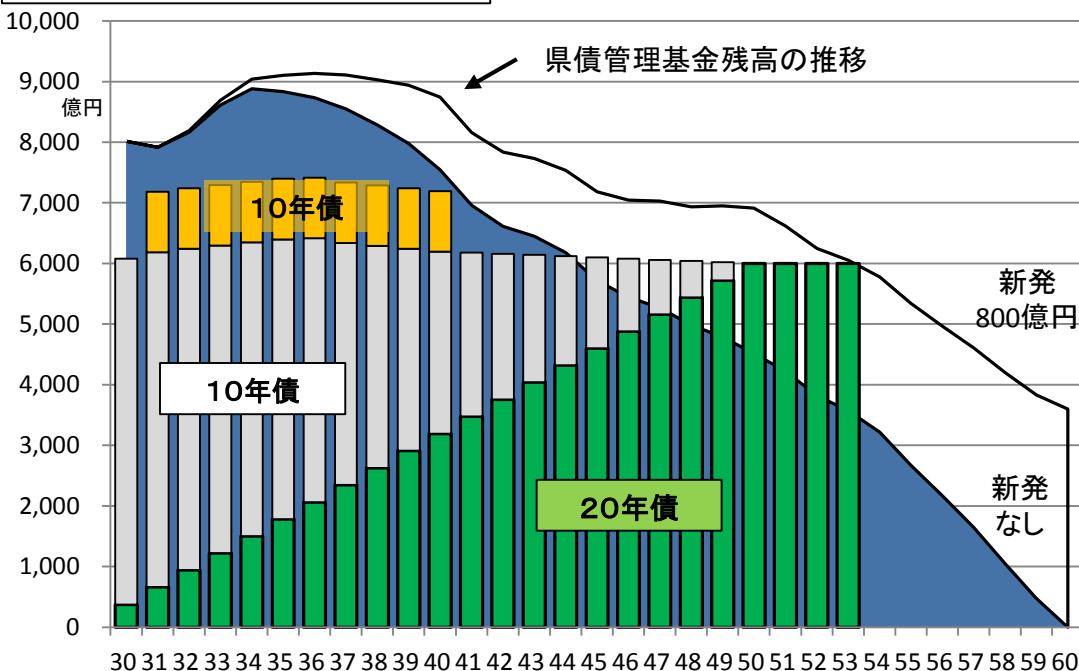
- 県債管理基金残高を30年間分推計。
- 10年債ラダーから6000億円の20年債ラダーへ移行し、運用益の最大化を図る。

進行管理

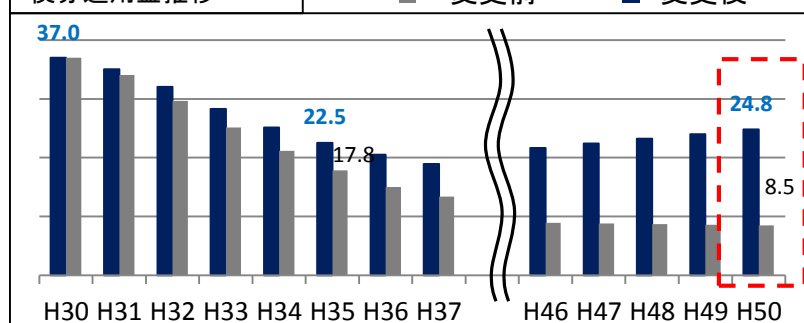
- 関係部が相互チェックし基金運用と資金調達との最適なバランスを図る。

ラダー運用: 毎年同額の債券を購入することによって金利変動リスクの平準化と流動性の確保を図るもの。

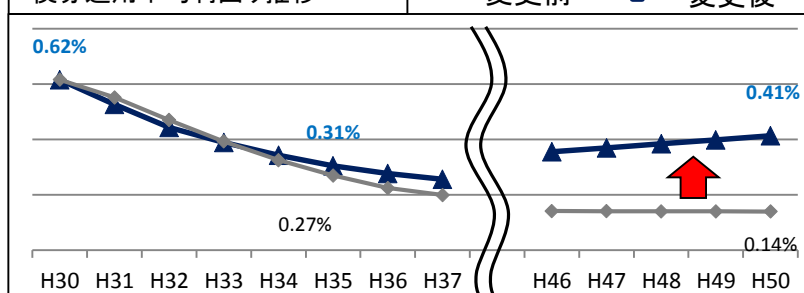
県債管理基金残高と債券運用額の推移



債券運用益推移



債券運用平均利回り推移



※当該推計の平均利回りは、10年債0.12%、20年債0.42%として計算している。